

## 国際フォーラム「新自由主義とグローバリゼーションをめぐって」

現在の世界は、新自由主義の状況下で、大きな変容を見せている。その状況は、グローバルな空間の編成を根源的に組みかえており、また、人びとの生のおすみずみにまで変容をもたらし、さらには社会的な記憶と想起のあり方にも多大な影響を及ぼしている。当フォーラムは、国内の複数の大学や研究機関、研究団体によって準備された総合的な学術企画であり、新自由主義状況におけるグローバルな諸変容を多角的に分析・考察する。日本国内および海外から多くの報告者が集まっているが、いずれもさまざまな地域において、そのようなグローバルな変容の現場に向き合ってきた研究者や論者たちである。活発で実りある、開かれた議論が期待される。

### 6/30（月）分科会 於・中央大学駿河台会館

#### 13:00 – 15:00

##### <プレカリティ>

報告：入江公康、マウリツィオ・ラッツァラート、他

##### <運動の主体>

報告：渋谷望、デイヴ・エデン、ハリー・ハルピン、ブランドン・ジョーダン

##### <メディアと対抗メディア>

報告：酒井隆史、ジム・フレミング、他

#### 15:00 – 17:00

##### <高等教育>

報告：西山雄二（アレゼール）、世取山洋介（首都圏ネット）、大野英士（首都圏大学非常勤講師組合）、高秉権

##### <現代資本主義分析>

報告：田崎英明、マッシモ・デ・アンジェリス、ハリー・ハルトゥーニアン、李珍景

##### <戦術の多様性をめぐって>

報告：高祖岩三郎、リサ・フィシアン、他

**6/30 (月) メインラウンドテーブル 於・明治大学リバティホール**

**18:30 – 20:30**

<グローバルゼーションと対抗理論の可能性>

第一部「賃労働のメルトダウン 《外部の消滅》か《内なる外部》か」

提題：足立真理子 応答：マイケル・ハート

第二部「アンチパワーとは何か」

提題：ジョン・ホロウェイ 応答：岩崎稔

全体司会：鶴飼哲

**7/1 (火) 小フォーラム 於・明治大学リバティタワー**

**18:30 – 20:30**

<国際連帯>

報告：高祖岩三郎、デイヴィッド・グレーバー、アンドレ・グルバチッチ、平沢剛

<地下大学>

報告：平井玄、鎌田慧、他

<反戦反基地>

報告：坂元ひろ子、伊佐ゆき、梅林宏道、キム・ディオソ、他

<アート&アクティヴィズム>

報告：粉川哲夫、フランコ・ベラルディ (ビフォ)

問い合わせ：海外事情研究所プロジェクト担当幹事・東京外国語大学教授 岩崎 稔

Tel 0423305374 minorui@tufs.ac.jp